

(図1)の正四面体と(図2)の正四角すいは、辺の長さがすべて等しい立体です。この2つの図形において、点Aから色のついた面に下ろした垂線の長さの比を求めなさい。

ただし、(図2)の点D、Eは辺AB、AC上にある点で、 $AD : DB = AE : EC = 2 : 1$ です。

